

前面図

フォーカススイッチ（マクロ／標準）

マイク

外部マイク、
ヘッドホン用ジャック

レンズ

動画撮影LED

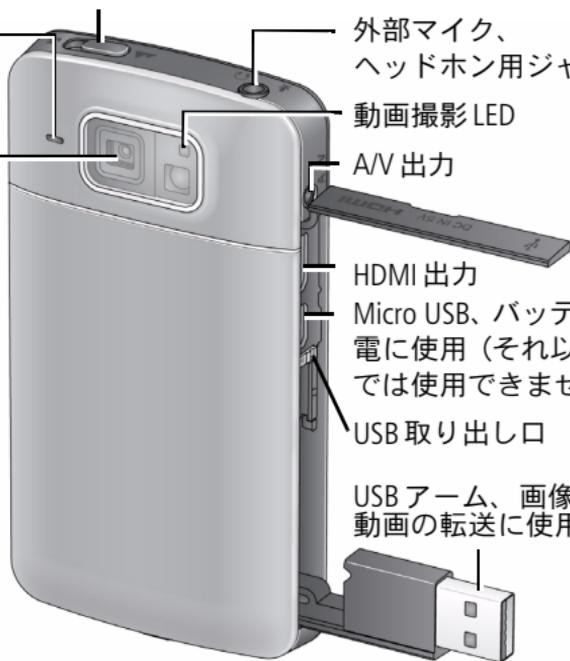
A/V 出力

HDMI 出力

Micro USB、バッテリーの充
電に使用（それ以外の目的
では使用できません）

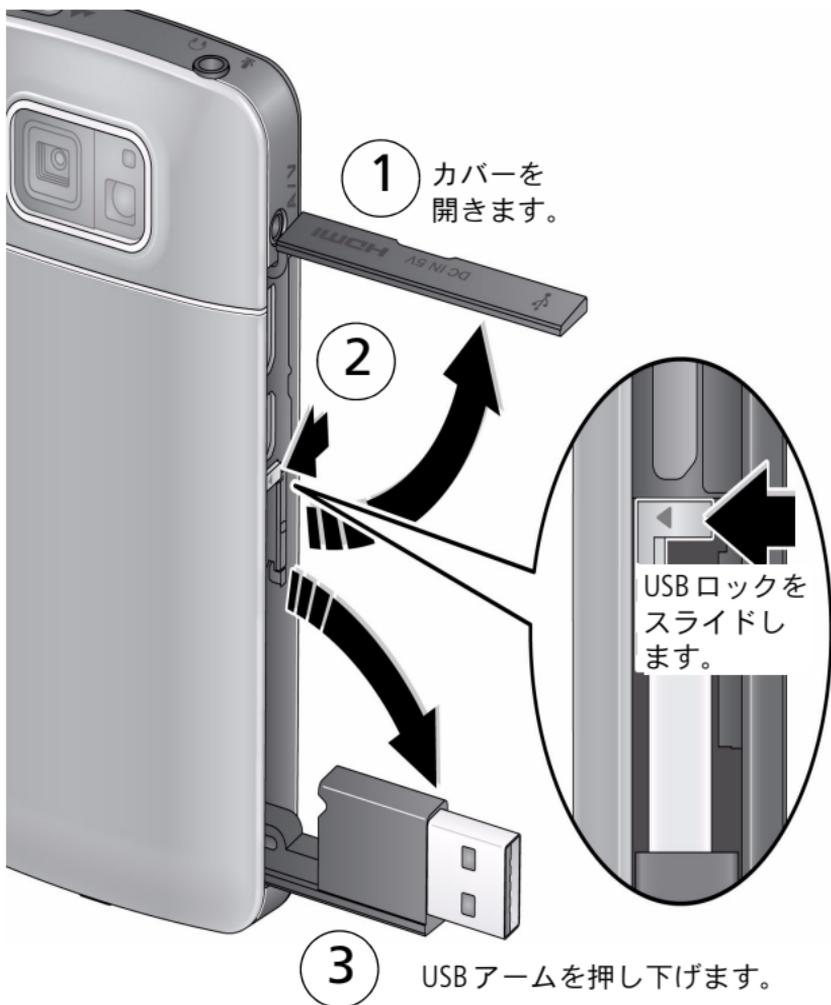
USB 取り出し口

USB アーム、画像／
動画の転送に使用



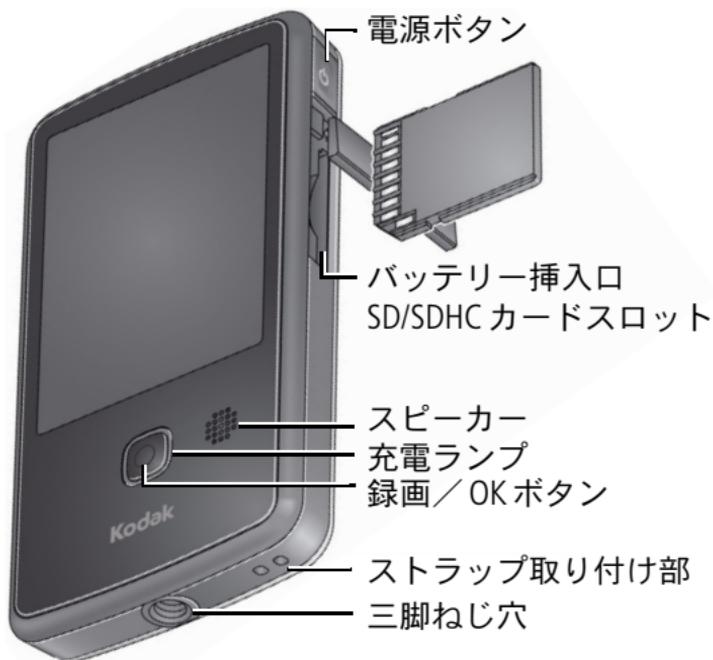
詳細ユーザーガイドをダウンロード！ www.kodak.co.jp

USB アームの取り出し

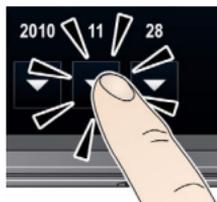


詳細ユーザーガイドをダウンロード！ www.kodak.co.jp

背面図、タッチスクリーン操作



タッチ（または
タッチしたまま
押し続ける）



スワイプ



ドラッグ



詳細ユーザーガイドをダウンロード！ www.kodak.co.jp

情報アイコンについて

ライブビュー



録画



再生



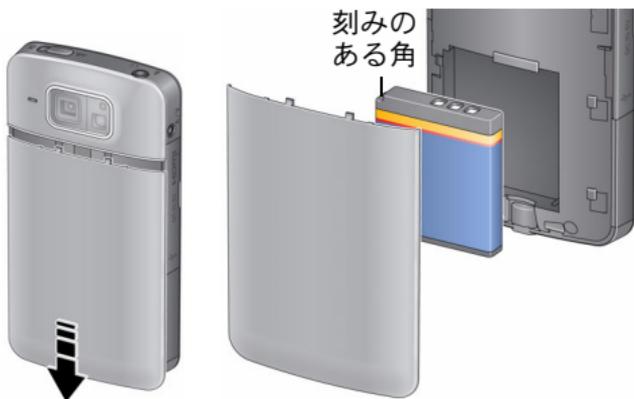
詳細ユーザーガイドをダウンロード！ www.kodak.co.jp

1 バッテリーの充電

1

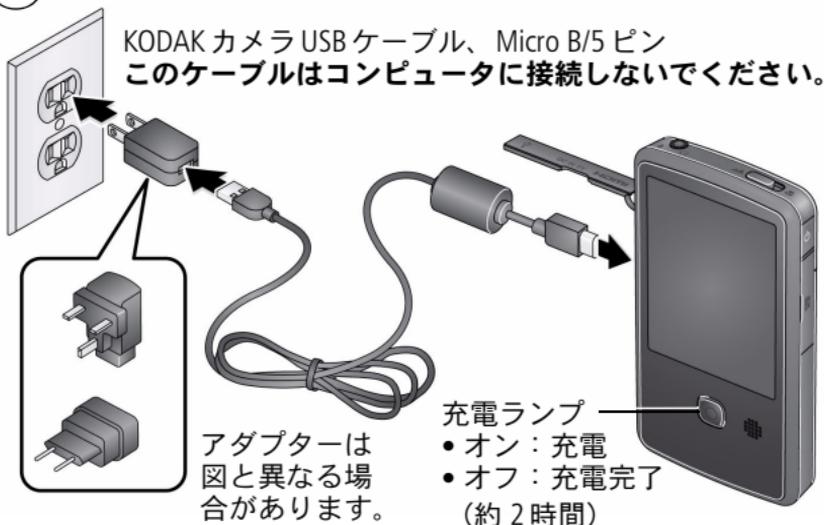
リチウムイオンバッテリーを装着します。

必要に応じて充電してください。



2

カメラの電源をオフにしてから接続します。



その他の充電方法

6 ページを参照

外部充電器を使用した充電

充電器は別売の場合、また図と異なる場合があります。



2 SDカード／SDHCカードの挿入

カメラには内蔵メモリーが搭載されていますが、容量が少ないため、数枚の画像／動画を保存することしかできません。SDカードまたはSDHCカードの使用をお勧めします。(サポートされている最大カードサイズ：32 GB。)

⚠ 注意：

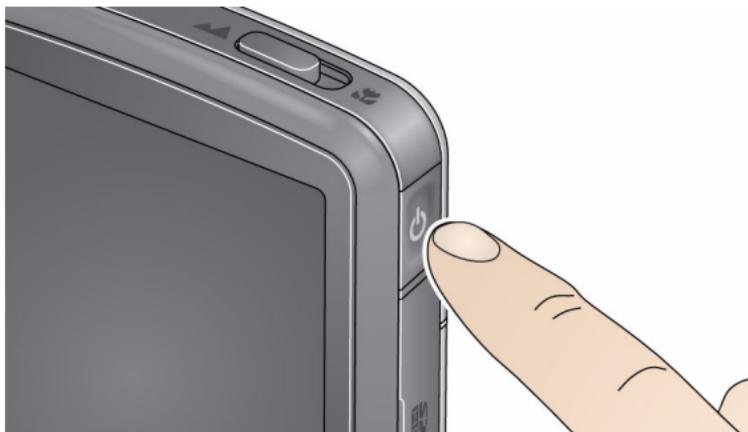
カードは正しい向きで挿入してください。無理に挿入すると破損する場合があります。カメラの電源が入っているときにカードの挿入や取り外しを行うと、破損の原因となることがあります。



- ① カメラの電源をオフにします。
- ② カチッという音がするまでカードを挿入します。

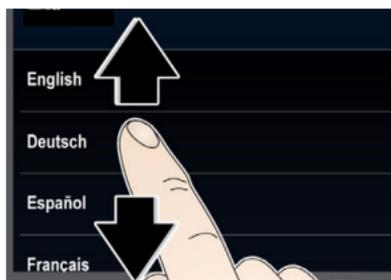
カードを取り出すときは押し込んで手を離し、その後引き出してください。

3 カメラの電源をオンにする



4 日時の設定

カメラに初めて電源を入れると、言語の選択と日付／時刻の設定をするようメッセージが表示されます。(次回、言語や日付／時刻を変更する場合は、[16 ページを参照](#)してください。)



言語を設定するには、次の手順に従います。

- 1 言語の一覧を上下にドラッグします。(タッチスクリーン操作の詳細については、[3 ページを参照](#)してください。)
- 2 使用する言語にタッチします。



日付を設定するには、次の手順に従います。

- 1 ◀▶ にタッチして、月、日付、年をスクロールし、選択します。(タッチまたは押し続けるとすばやくスクロールします。)
- 2 [月日年] にタッチして、日時表示形式を変更します。
- 3 時刻の設定画面は日時の下にあります。上にドラッグして時刻の項目を表示し、設定してください。(タッチスクリーン操作の詳細については、[3ページを参照](#)してください。)



時刻を設定するには、次の手順に従います。

- ▲▼にタッチして、時間、分をスクロールし、選択します。(タッチまたは押し続けるとすばやくスクロールします。)
- [AM] にタッチして、午前または午後を選択します。
- [X] にタッチして確定します。

5 動画と静止画の撮影



- 録画/OK ボタンを押します。
録画を停止するには、もう一度押します。
拡大/縮小するには、ズームコントロール+ (望遠) または- (広角) をタッチします (またはタッチしたまま押し続けます)。

高度な設定



ズームコントロール
(広角／望遠)

- 動画解像度の選択と撮影 (14 ページを参照)。
- 動画や画像のマクロ撮影。フォーカススイッチ (1 ページを参照) をマクロ  の方向にスライドします。
- 効果アイコン  にタッチして効果を選択。
- LCD反射防止フィルターの適用 (16 ページを参照)。

注：フィルターを適用するには、設定メニューで機能をオンにする必要があります (15 ページを参照)。

- 液晶画面の明るさの調整 (15 ページを参照)。
- ヘッドホンや外部マイクの接続。接続したら、[ヘッドホン] または [マイク] にタッチします。

6 動画と画像の再生



- 1 レビュー（再生）アイコン  にタッチします。（設定に応じて、カメラを右または左に回転させることができます。）
- 2 前後の動画や画像に移動するには、液晶画面の右／左端をタッチまたはスワイプします。
- 3 動画を再生するには、再生アイコンにタッチします。
- 4 動画／画像を削除するには、 にタッチしたあと、表示されるメッセージに従います。

高度な設定

- 共有機能の使用（20 ページを参照）。
 - 編集機能の使用（18 ページを参照）。
 - 動画／画像のサムネイル表示。サムネイル画像を選択して共有できます。（詳しくは、詳細ユーザーガイド www.kodak.co.jp を参照してください。）
 - ヘッドホンの接続。接続したら、[ヘッドホン] にタッチします。
 - ボリューム調整。ボリュームアイコン  にタッチします。
- 注：録画モードに切り替えるには、録画／OK ボタンを押します。

7 ソフトウェアのダウンロード

カメラをコンピュータに接続すると、ARCSOFT MEDIAIMPRESSION for KODAK ソフトウェア (Windows 版)、KODAK カメラ設定アプリ (Windows 版および Mac 版) のどちらか、またはその両方をダウンロードできます。

注： Mac OS を使用している場合は、Apple iLIFE アプリケーションスイートも使用できます。



注： USB 延長ケーブルが付属している場合は、カメラの USB アームとコンピュータの接続にご利用いただけます。



- 1 コンピュータがインターネットに接続されていることを確認します。
- 2 USBアームを使用してカメラを接続します。(電源が自動的にオンになります。)
- 3 表示されるメッセージに従って、選択したソフトウェアをインストールします。

これで、動画／画像をコンピュータに転送し、共有できるようになります。

注： カードリーダーを使用して画像や動画を転送することもできます。

ARCSOFTソフトウェアの使用方法に関するヘルプ

www.arcsoft.com/support

ソフトウェアのインストール方法、および動画／画像の転送方法に関するヘルプ

Kodakのホームページからサービス&サポートにアクセスしてください。

カメラの設定を変更する

設定アイコン  にタッチして、各設定にタッチします。

注：録画モードに切り替えるには、録画／OK ボタンを押します。

設定	説明
動画 解像度	HD 1080p — HDTVでの再生に最適
	HD 720p/60 fps — スポーツなど動きのある被写体の撮影に最適
	HD 720p — コンピュータでの再生に最適
	WVGA — メモリーカード容量の節約、YouTube サービスやFACEBOOK ソーシャルネットワークでの共有、Eメールでの送信に最適
	5 MP Still (5 MP 静止画) — 静止画 (5 MP 画像) 撮影時に使用
	注：動画に高解像度を適用すると、高画質になりますがファイルサイズは大きくなります。

設定	説明
Share (シェア/ 共有)	再生中にShare (シェア/共有) ボタンにタッチしたときに表示するオプションを選択します。次の項目の表示/非表示を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ■ ソーシャルネットワーキングサイト ■ Eメールアドレス(すべて表示/すべて非表示)
マイク ゲイン	内蔵マイク (外部マイクが接続されている場合はそのマイク) の感度を選択します。
操作音と LED	カメラの操作音と動画撮影ランプのオン/オフを切り替えます。
セーフ モード	動画や画像、および設定を保護します。セーフモードがオンの場合： <ul style="list-style-type: none"> ■ 動画や画像の撮影と再生はできますが、編集、共有、削除はできません。 ■ カメラの電源は入りますが、設定の変更はできません。
液晶画面 の明るさ	液晶画面の明るさを設定します。[オート]を選択すると、周囲の明るさに応じて自動的に液晶画面の明るさが設定されます。(実際の動画や画像の輝度は調整されません。)
LCD 反射 防止機能	さまざまな状況下で液晶画面が見やすくなります。(16 ページを参照。)

カメラのさまざまな利用方法

設定	説明
デジタル手ぶれ補正	動画の手ぶれを軽減するにはオンにします。(三脚を使用している場合は、オフにしてください。)
フェイス検出マーク	フェイス検出マークの表示／非表示を切り替えます。
動画出力	NTSC — 北米と日本で使用される最も一般的な形式です。 PAL — ヨーロッパと中国で使用されます。
日付／時刻	日付と時刻を設定します。(8ページを参照。)
言語	使用する言語を選択します。
SDカードのフォーマット	カードの内容をすべて削除し、カードをフォーマットします。
カメラ情報	ファームウェアおよびソフトウェアのバージョンを表示します。
リセット設定	すべての設定を出荷時設定にリセットします。

LCD 反射防止フィルターの適用

日差しの強い屋外など、さまざまな状況下で液晶画面が見やすくなります。(実際の動画や画像の輝度、コントラストは調整されません。)

重要：LCD 反射防止フィルターを適用するには、設定メニューで機能をオンにする必要があります(15ページを参照)。



- 1 設定アイコン  にタッチして、[LCD 反射防止] にタッチします。
- 2 [フィルターオン] にタッチします。
- 3 ◀▶ にタッチすると、次のLCD 反射防止フィルターオプションが順に表示されます。
 - 標準
 - ハイコントラスト
 - 白黒説明の表示が消えて、反射防止フィルターだけが残ります。

TVでの再生

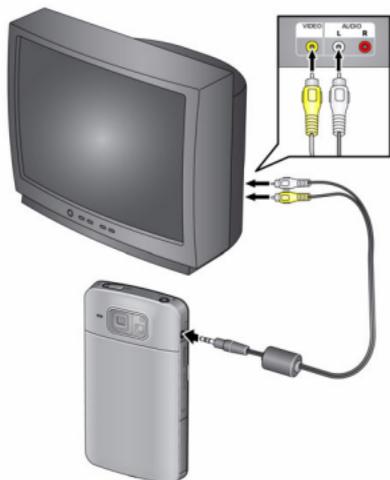
- カメラを電源コンセントに接続しておくことをお勧めします (6 ページを参照)。
- TVのメニュー設定で、HDMI 接続またはAV 接続に正しく設定されていることを確認してください。
- ステレオ再生するには、HDMI ケーブルとステレオスピーカーをTVなどの受信機に接続してください。

カメラのさまざまな利用方法

HDMIケーブル



AVケーブル



液晶画面
の再生コ
ントロール
を使用し
ます。



動画の編集

- 1 レビュー（再生）アイコン  にタッチします。
- 2 編集アイコン  にタッチします。
編集メニューが表示されます。

3 次の項目にタッチして選択します。

動画のトリミング — 19 ページを参照。

単一フレームの抽出 — 20 ページを参照。

注：録画モードに切り替えるには、録画/OK ボタンを押します。

動画のトリミング

動画から不要な部分を削除して、必要な部分だけを保存できます。



開始
マーカー

終了
マーカー

- 1 レビュー（再生）アイコン  にタッチします。
- 2 編集アイコン  にタッチし、[動画のトリミング] にタッチします。
- 3 開始マーカーを動画の目的の開始位置にドラッグします。終了マーカーを動画の目的の終了位置にドラッグします。再生アイコンにタッチして動画を再生します。
- 4 [保存] にタッチして、画面の指示に従い、[保存]（動画を上書きする場合）または [名前を付けて保存]（動画を新しい動画として保存する場合）を選択します。

単一動画フレームの抽出

動画1フレームから静止画を作成できます。



抽出アイコン

- 1 レビュー（再生）アイコン  にタッチします。
- 2 編集アイコン  にタッチし、[単一フレームの抽出] にタッチします。
- 3 目的のフレームが表示されるまで、抽出アイコンをドラッグ（または液晶画面の左／右端をタッチ）します。
- 4 [保存] にタッチします。
フレームが新規の画像として保存されます。

ソーシャルネットワーキングサイト による共有

お気に入りのソーシャルネットワーキングサイトでの画像の共有がさらに簡単になりました。

重要： カメラのソーシャルネットワーキング機能を使用するには、KODAKソフトウェアをダウンロードする必要があります（[13ページ](#)を参照）。

- 1 レビュー（再生）アイコン  にタッチします。
- 2 液晶画面の左／右端をタッチまたはスワイプして、動画／画像を探します。
- 3 share アイコンにタッチします。
- 4 ドラッグまたはスワイプで、利用できるソーシャルネットワーキングサイトを確認します。1つまたは複数のサイトにタッチします。

選択した各サイトにチェックマークが表示されます。

- 5 終了したら、[完了] にタッチします。

動画や画像をコンピュータに転送すると(13ページを参照)、選択したネットワーキングサイトに送信されます。

Eメールで送信する動画や画像の指定

Eメールで送信したい動画や画像は、簡単に指定できます。まず、新しいEメールアドレスを作成します。(「[新しいEメールアドレスの追加](#)」を参照。)

- 1 レビュー（再生）アイコン  にタッチします。
- 2 液晶画面の左／右端をタッチまたはスワイプして、動画／画像を探します。
- 3 share アイコンにタッチします。
- 4 目的のEメールアドレスにタッチします。(Eメールアドレスは、ドラッグまたはスワイプで探すことができます。) 同じアドレス（複数可）を他の動画／画像に指定するには、動画／画像をスクロールします。

カメラのさまざまな利用方法

5 終了したら、[X] にタッチします。

動画や画像をコンピュータに転送すると（[13 ページ](#)を参照）、選択したEメールアドレスに送信されます。

新しいEメールアドレスの追加

1 share アイコンにタッチします。

2 [Sharing Settings]（共有設定）にタッチします。

3 [Eメールの管理] にタッチします。

4 [新しいEメール] にタッチします。文字にタッチして入力します。終了したら、[保存] にタッチします。

現象	解決方法（以下の方法を試してください）
カメラの電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none">■ 充電済みのバッテリーが正しく装着されていることを確認してください。■ カメラが清潔で乾いた状態であることを確認してください。（カメラ内部が濡れている場合は、24時間以上乾かしてください。）
液晶画面が鮮明でない。	<ul style="list-style-type: none">■ LCD 反射防止（16 ページを参照）を選択してください。
動画や画像をコンピュータに転送できない。	<ul style="list-style-type: none">■ USB ケーブルを使用しないでください。USB アームを使用してください（13 ページを参照）。
コンピュータで動画の画質が悪い。再生がガタついたり、途中で止まってしまう。	<ul style="list-style-type: none">■ ARCSOFT MEDIAIMPRESSION for KODAK ソフトウェアを動画の再生に使用してください（13 ページを参照）。■ お使いのコンピュータが必要な仕様を満たしているか確認してください。詳細については、www.arcsoft.com/support を参照してください。
長い動画が複数に分割されてしまう。	<ul style="list-style-type: none">■ 長い動画を撮影すると、カメラは（およそ 3.8GB ごとに）動画を作成しながら録画を続行します。必要に応じて、お使いの動画編集ソフトウェアで動画を結合してください。
動画が低解像度で撮影され、保存されない。	<ul style="list-style-type: none">■ カードが挿入されていない状態で、AC アダプターからカメラに電源が供給されている場合、動画は低解像度で撮影され、保存されません。（カメラはデモモードになります。）カードを挿入するか、AC アダプターを抜いてください。

サポート情報

現象	解決方法（以下の方法を試してください）
TVで動画が再生されない。	<ul style="list-style-type: none">■ HDMIまたはAVケーブルがTVの入力端子に直接接続されていることを確認してください（17ページを参照）。■ TVのメニュー設定で、HDMI接続またはAV接続に正しく設定されていることを確認してください。■ ビデオ出力の設定が正しいことを確認してください（16ページを参照）。
画像がぼやけている。	<ul style="list-style-type: none">■ レンズが汚れていないことを確認してください。■ フォーカススイッチが[標準]（マクロ撮影の場合は、[マクロ]）に設定されていることを確認してください。■ デジタル手ぶれ補正をオンにしてください（16ページを参照）。■ 三脚を使用する場合は、[デジタル手ぶれ補正]をオフにしてください。
TVで再生するときステレオ音声にならない。	<ul style="list-style-type: none">■ TVなどの受信機にステレオスピーカーが搭載されていることを確認してください。■ TVのメニュー設定で、HDMI接続またはAV接続に正しく設定されていることを確認してください。■ ビデオ出力の設定が正しいことを確認してください（16ページを参照）。
液晶画面が白黒になる。	<ul style="list-style-type: none">■ 別の効果（10ページを参照）またはLCD反射防止（16ページを参照）を選択してください。

注：問題が解決しない場合は、[Kodakのホームページ](#)からサービス&サポートを参照してください。

Web 上のヘルプを参照する

ARCSOFT ソフトウェアの
使用方法に関するヘルプwww.arcsoft.com/supportソフトウェアのインストー
ル方法、および動画／画像
をコンピュータに転送する
方法に関するヘルプwww.kodak.co.jp

 **注意：**

本製品は分解しないでください。製品内部にお客様が修理可能な部品はありません。修理については、コダックお客様相談センターにお問い合わせください。KODAK ACアダプターおよび充電器は必ず屋内で使用してください。本ユーザーガイドで指定されている以外の制御、調整、または手順を行った場合、感電や電氣的または機械的な危害を招く恐れがあります。液晶画面が破損した場合は、ガラスや液体に触れないでください。

- Kodakが推奨するアクセサリ以外のアクセサリを使用すると、火事、感電、または負傷の危険性があります。
- 電流制限機能付きマザーボードを搭載したUSB対応コンピュータのみを使用してください。詳しくは、コンピュータの製造会社に問い合わせてください。
- 本製品を航空機内で使用する場合は、航空会社の指示に従ってください。
- バッテリーを取り出した後は冷ましてください。熱くなっている場合があります。
- バッテリーの製造元が提供する警告および指示に必ず従ってください。
- 爆発の危険性を避けるために、本製品での使用が認可されているバッテリーを必ず使用してください。
- バッテリーは子供の手の届かないところに保管してください。
- 硬貨などの金属にバッテリーが触れないようにしてください。金属に触れると、ショート、放電、または液漏れが発生したり、熱くなったりすることがあります。
- バッテリーを分解したり、向きを逆にして装着しないでください。また、液体、湿気、火気、極度の高温/低温にさらさないでください。
- 本製品を使用しない場合は、バッテリーを取り外してください。万一、本製品内でバッテリーが液漏れした場合は、修理が必要となります。
- 万一、バッテリーの液漏れが皮膚に触れた場合は、すぐに水で洗い流し、最寄りの医療機関にご相談ください。
- EC規制 1907/2006 (REACH) の59(1)条項に従った候補リストに含まれる物質の有無については、www.kodak.com/go/reachを参照してください。
- 不要になったバッテリーは一般のゴミと一緒に捨てないでください。販売店にお持ちいただくか、Kodakまでお送りください。

お手入れとメンテナンス

- カードやバッテリーを挿入または取り外す場合、手、カメラ、カード、バッテリーに水分が一切付着していないことを確認してください。
- カメラ内部に水が入った場合は、ただちにバッテリーとカードを取り出してください。カメラを使用する前に、すべての部品を24時間以上乾かしてください。
- 0°C 以下または 40°C 以上の環境にカメラを長時間放置しないでください。カメラが動作温度になるまで使用しないでください。
- レンズまたは液晶画面の埃や塵を軽く吹いて飛ばします。起毛のない柔らかい布か、化学処理されていないレンズ用ペーパーでそっと拭きます。クリーニング液を使用する場合は、カメラレンズ用のクリーニング液を使用してください。日焼けローションなどの薬品が塗布面につかないように注意してください。
- カメラの廃棄やリサイクル情報については、最寄りの自治体に問い合わせてください。

限定保証

Kodakは、KODAK製品パッケージに記載されている保証期間において、デジタルカメラおよびアクセサリ（バッテリーを除く）に、素材および製造上に起因する不具合があった場合、無償修理を行うことを保証します。購入日が明記された保証書または領収書の原本は保管しておいてください。保証期間内の修理には、購入日の証明が必要になります。

限定保証の対象

保証サービスは、製品を最初に購入した国においてのみ有効です。製品を購入した国内の認定サービス業者に製品を配送する必要がある場合、その費用はお客様の負担となります。保証期間中に製品が正しく機能しない場合は、ここに記載した条件および制限付きで、それらを修理または交換いたします。保証サービスには、必要な調整や交換部品に加え、労務費のすべてが含まれます。修理、交換が唯一の保証手段となります。製品全体を交換する必要がある場合は、再生品と交換する可能性もあります。再生品、部品、および材料の保証期間は、元の製品の保証期間の残存期間、または修理日あるいは交換日から90日間のいずれか長い方とします。

制限

Kodakの管理の及ばない状況で発生した問題は、この保証の対象外となります。出荷による損傷、事故、改造、変更、認可されていない修理、誤用、乱用や、互換性のないアクセサリや機器（サードパーティ製のインク、インクタンクなど）と併用した場合、Kodakの操作、保守、開梱の指示に従わなかった場合、またはKodak提供の製品（アダプターやケーブル）を使用しなかった場合に生じた故障には、この保証は適用されません。**Kodakは、本製品に対してこれ以外の明示的または黙示的な保証を行いません。また、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的な保証も放棄します。**法律によって黙示的な保証の除外が無効とされる場合、黙示保証の期間は、購入日から一年間または法律によって要求される期間とします。Kodakが負う唯一の責務は、修理、交換です。Kodakは、原因にかかわらず、本製品の販売、購入、または使用から生じた特別、必然的または偶発的な損害に対しては一切責任を負いません。特別、必然的、または偶発的な損害（製品の購入、使用、故障のために発生した場合の収入または利益の損失、ダウンタイムの費用、機器が使用できないための損害、代替機器の費用、設備やサービス、顧客のクレームなどを含みますが、この限りではありません）に対する責任は、原因や書面または黙示的な保証の違反にかかわらず、明示的に否認します。ここに記載されている責任の制限および除外は、KodakおよびKodakの供給者双方に適用されます。

FCC compliance and advisory

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. The KODAK High Performance USB AC Adapter K20-AM complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

CE

Eastman Kodak Companyは、本KODAK製品が1999/5/EC指令の基本要件とその他の関連規定に準拠していることを宣言します。

MPEG-4

消費者が個人的かつ非営利目的で使用する場合を除き、MPEG-4 ビジュアル規格に準拠した、いかなる方法でも本製品を使用することは禁止されています。

オーストラリア C-Tick マーク



カナダ通信局声明文

DOC Class B Compliance — This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Observation des normes-Classe B — Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

韓国 Li-ion Regulatory

취급상의 주의사항

- < 경고 > 발열, 화재, 폭발 등의 위험을 수반할 수 있으니 다음 사항을
- a) 육안으로 식별이 가능할 정도의 부풀음이 발생한 전지는 위험할 수 있으므로 제조자 또는 판매자로 즉시 문의할 것
 - b) 지정된 정품 충전기만을 사용할 것
 - c) 화기에 가까이 하지 말 것 (전자레인지에 넣지 말 것)
 - d) 여름철 자동차 내부에 방치하지 말 것
 - e) 찜질방 등 고온다습한 곳에서 보관, 사용하지 말 것
 - f) 이불, 전기장판, 카펫 위에 올려 놓고 장시간 사용하지 말 것
 - g) 전원을 켜 상태로 밀폐된 공간에 장시간 보관하지 말 것
 - h) 전지 단자에 목걸이, 동전, 열쇠, 시계 등 금속 제품이 닿지 않도록 주의할 것
 - i) 휴대 기기, 제조 업체가 보증한 리튬2차전지 사용할 것
 - j) 분해, 압착, 관통 등의 행위를 하지 말 것
 - k) 높은 곳에서 떨어뜨리는 등 비정상적 충격을 주지 말 것.
 - l) 60℃이상의 고온에 노출하지 말 것
 - m) 습기에 접촉되지 않도록 할 것

기타정보

- 폐기시험 : 각 지방자치단체의 법규에 의거하여 폐기할 것
- 충전방법에 대한 권고사항
 - 1 본 충전지와 함께 사용할 디지털카메라 사용자 설명서의 충전설명 참조하세요.
 - 2 코닥 정품 충전기 및 카메라에서만 충전하세요. (타사 충전셋 사용 금지)

제조년월 : Y = Year(제조년도의 마지막 숫자), WW = Week(제조년도의 주)
 제조년월 표시 예 : 901 = 9 (2009년), 01 (첫째주)

付録

VCCI Class B ITE

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

韓国 Class B ITE

B급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.
-----------------------	--

中国 RoHS

环保使用期限 (EPUF)

在中国大陆，该值表示产品中存在的任何危险物质不得释放，以免危及人身健康、财产或环境的时间期限（以年计）。该值根据操作说明中所规定的产品正常使用而定。

有毒有害物质或元素名称及含量标识表

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
数码相机电路板组件	×	○	○	○	○	○
锂电池	×	○	○	○	○	○
USB 交流变压器	×	○	○	○	○	○
电池充电器	×	○	○	○	○	○

○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006规定的限量要求以下。
×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006规定的限量要求。



HDMI 电缆 (HDMI Cable)



音频/视频电缆 (Audio/Video Cable)



USB 数据线 (USB Cable)



USB 数据线 (USB Cable)

Kodak

Eastman Kodak Company
Rochester, New York 14650
Kodak, 2010

すべての画面はハメコミ式合成です。

Kodak および Playtouch は Eastman Kodak Company の商標です。

HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。 **HDMI**

4H7218_jp